

さいたま市の事業計画が地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）に採択 『東京電力パワーグリッド埼玉総支社共同提案事業の採択について』

さいたま市は 2050 年二酸化炭素排出実質ゼロ（ゼロカーボンシティ）の実現に向けて、各種取り組みを推進しており、この度、「さいたま地域循環共生型再エネ導入モデル推進事業」が、環境省の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）」に採択されました。

東京電力パワーグリッド株式会社埼玉総支社はさいたま市とゼロカーボンシティ実現に向けた共創推進に関する連携協定の締結^{※1}し、「脱炭素先行地域^{※2}」に共同提案、選定されており、先行地域の脱炭素化に向けて取り組んでおります。

このたび、本取り組みについても共同提案者として、さいたま市のカーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでまいります。

■ 事業計画名称

さいたま地域循環共生型再エネ導入モデル推進事業

■ 計画期間

令和 5 年度から令和 9 年度

■ 事業計画概要

1. 公共施設への太陽光発電設備等の導入など
2. 民間事業者への太陽光発電設備等の導入に対する補助など

※事業計画の詳細は、後日掲載いたします。

【※1 ゼロカーボンシティ実現に向けた共創推進に関する連携協定の締結について（2021年6月28日）】

<https://www.tepco.co.jp/pg/company/summary/office/saitama/pdf/saitama20210628.pdf>

【※2 脱炭素先行地域の選定について（2022年4月26日）】

<https://www.tepco.co.jp/pg/company/summary/office/saitama/pdf/saitama20220426.pdf>